

ふりがな 氏 名	やまだ まさる 山田 勝	職 名	講師
取 得 学 位	教育学修士	学会での受賞歴	
主な担当科目	臨床心理学、子ども家庭支援論など		
所 属 学 会	日本心理臨床学会、日本精神分析学会、日本家族療法学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
「精神鑑定における心理検査の実際」の講師	平成 31 年 1 月	名古屋地方裁判所の裁判官に向けて、精神鑑定における心理検査の実際を講義し、裁判官たちと質疑応答をした。
「医療相談の聴き方と相談員のセルフケア」の講師	令和元年 11 月	医療に関する相談を受ける業務を行っている、民間と公立の相談機関担当者に対して、苦情・相談への対応の仕方と、相談員側が精神衛生を保つ工夫を講義した。愛知県保健医療局主催。
愛知県臨床心理士会長期研修「医療保険領域」の講師	令和 3 年 10 月	愛知県臨床心理士会が若手会員を対象として主催した長期研修の一環として、医療保険領域の講師を担当した。単科精神科病院での臨床心理士の役割と専門性について講義した。
教職員向けカウンセリング研修会「大学生に多いこころの問題とその支援について」の講師	令和 4 年 9 月 15 日	名古屋女子大学において、大学生によく見られる、うつ、不登校、強迫、人格障害について、その病理と対策・支援を講演した。
「公認心理師のための心理検査入門と所見の書き方」の講師	令和 4 年 11 月～令和 5 年 3 月	心理検査を含めた心理アセスメントの意義、33 種類の心理検査の解説、テストバッテリーや所見の書き方について講義した。日総研が主催した公認心理師向けの有料動画配信。R4 年 11 月から R5 年 3 月まで配信された。
「単科精神科病院における心理支援」の講師	令和 4 年 12 月 4 日	CP ネットワーク名古屋が主催した、医療保険領域で働く臨床心理士・公認心理師のための研修講座。精神科病院での心理臨床の特質について講義した。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備 考
著 書	コゾリーノ著『心理療法家になる—内界の旅への実践ガイド』（翻訳）	共	令和 4 年 12 月	誠信書房	監訳: 山田勝 訳者: 山田勝、宮地恵子、権田彩圭、沢出新吾、森晶仁、中川麻由子、立松昌憲、三輪なつみ、松浦渉、日比はるな、野村菜月 訳担当: 全 208 ページ中、第 7・8

著 書					章 (p.85-123)、第 13 章 (p.177-191)の計54ページを監訳とともに担当。
論 文	映画『ブラック・スワン』に見る女性の第二の分離—固体化過程とその困難	単	令和2年11月	精神分析研究 64 卷 1号	p.429-434
	心理療法の治療機序について— —間主体生成論の観点から—	単	令和3年3月	人間環境大学附属臨床心理相談室紀要 15 卷	p.31-41
	家族が世間に言えない秘密を持つとき	単	令和3年12月	家族療法研究 38 卷 3号 p.255-261	p.255-261
その 他 (報告書)	パラレルチャートを書こう—不意の一撃—	単	平成 30 年 12 月	家族療法研究 35 卷 3 号	p. 262-263
	精神科病院における現状と課題	単	令和元年 3 月	愛知県臨床心理士会 6 卷	p.5
	渡辺雄三先生から学んだこと	単	令和 4 年 3 月	人間環境大学附属臨床心理相談室紀要 16 卷	p.102-106